

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見産木材を使用した ワークショップを開催しています!

新見産木材の良さを木工分野でPRするために、いしひでき石井英希隊員が地域おこし協力隊「林業男子」に着任して1年半が経ちました。

石井隊員は新見産木材のPRを目的に、ティッシュボックスや時計などを作成するワークショップを2カ月に1回程度開催しています。ワークショップは少人数で行われ、石井隊員に丁寧に教わることもでき、好評を得ています。

今後もモノ作りのワークショップを随時開催する予定ですので、ぜひご参加ください。



ワークショップの様子



「巨大に一みん」の製作風景

また、過去のこのコーナー（令和5年7月号・令和4年11月号など）でも紹介した、石井隊員が製作している新見産ヒノキを使ったバイオリンは、8割程度まで製作が進んでおり、完成後には市内で演奏会を開き、地域の皆さんとの交流を図りながら、新見産木材のPRをする予定です。バイオリンの製作のほかに、新見産木材を使用した「巨大に一みん」などの製作にも取り組んでいます。

石井隊員の活動内容や今後のワークショップの予定は石井隊員のInstagramをご確認ください。



石井隊員の
Instagram

【問い合わせ先】

林業振興課 ☎️6134